

11月13日

サーティーン

【期日】 2021年 11月 6日 (土)

【時間】 開場19:00 開演19:30 (上演時間約60分)

【場所】 真宗大谷派三条別院 本堂

【料金】 入場無料 (要整理券: 先着100名)
*詳細は裏面をご覧ください。

【問い合わせ】

真宗大谷派三条別院

TEL0256-33-0007

〒955-0071 三条市本町2-1-57

web <https://sanjobetsuin.or.jp/>



舞臺一ノ太刀 特別公演
第五回公演

主催
三条別院

制作
カムパニー・ユメミガチ
舞臺一ノ太刀

◆シアターサンジョーゴホーとは

「シアターサンジョーゴホー」は、三条別院お取り越し報恩講の企画の一環として「開かれた別院」をテーマに毎年11月6日の夜限定で三条別院本堂を劇場として開放し、演劇公演を行う企画です。演劇を通して人間の業を表現し、自分自身と出遇って頂きたいという願いから誕生しました。

永年地域の方々に守られ、受け継がれてきた木造では北陸最大級の歴史ある三条別院本堂で、「演劇」という新しい文化事業を創造していくことで、三条別院と周辺地域の持続的な発展につながることを目的としています。

作・演出 高田一樹

廃寺にひとりの男と一匹の鬼がいた。

男の名は「仁」。
両親が鬼を助けたことにより
町から迫害を受け続けた青年。
食う為に盗みを働き、寝る為に夜な夜な彷徨うその姿は
「鬼の子」と呼ばれ避けられていた。

そんな仁に鬼は言う。
「俺は人間に成りたい。その為ならなんだってする」

鬼は街を焼き、物を盗み、人を喰らう。
欲望のままに暴れるその存在を人々は恐れていた。

そんな鬼と仁はいられなくなった街を出る。
道中様々な人と鬼に逢う中で仁は鬼に憧れを抱いてしまう。
鬼に成りたい仁と人に成りたい鬼が目指したのは
鬼相手に治療をする医者診療所だった。

会場 新潟県三条市本町2丁目1-57
真宗大谷派 三条別院 本堂

無料整理券

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場には無料整理券が必要となります。

人数制限
先着100名

無料整理券のお申し込みはこちら

初野灯毅 和泉久雪 高田一樹 小早莉加 本間智 (劇団マジカルラボラトリー) 柘木七星 日下部ひなた

舞衆一ノ太刀とは



舞衆一ノ太刀 (ぶしゅういちのたち、Busyuu ichinotachi)
演劇・歌・殺陣の総合剣術演舞集団。
2015年7月12日に結成し、地元新潟県のイベントを中心に活動。



活動についてはこちら

協力

真宗大谷派三条別院
舞衆一ノ太刀
カムパニー・ユメミガチ

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。また、蔓延防止のため、入場いただける人数を100名様までと制限させていただきます。